

平成 20 年 2 月 5 日

各 位

会 社 名：株式会社グローバルス
代 表 者 名：代表取締役社長 久永 真一
コード番号：3 5 2 8 東 証 二 部
問 合 せ 先：取締役執行役員経理部長 牛川 好明
T E L：03-3470-8411

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 5 月 15 日の決算発表時に公表いたしました平成 20 年 3 月期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。また、本日開催の取締役会において、平成 20 年 3 月期の 1 株当たり期末配当金について、下記のとおり修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期 通期業績予想値の修正（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	17,000	1,420	1,120	1,100
今回修正予想（B）	14,000	900	620	600
増減額（B-A）	△3,000	△520	△500	△500
増減率（%）	△17.6%	△36.6%	△44.6%	△45.5%
<ご参考>前期実績 （平成 19 年 3 月期）	16,847	1,430	1,193	1,186

（修正の理由）

売上高につきましては、分譲マンション価格の高騰や物価の上昇により消費者の購買意欲が減退し、マンション分譲の販売戸数が計画を下回ることや今期に竣工を予定していた 1 物件が翌期にずれることに加え、当期末に販売を計画していた販売用不動産の土地売却が難しい状況になったことなどにより、前回発表予想を下回る見通しであります。

また、利益面につきましては、上記理由により売上高が減少したことや販売価格の見直し等による売上総利益率の低下が影響し、販売費及び一般管理費の抑制に努めましたが、営業利益、経常利益および当期純利益とも前回発表予想を下回る見通しであります。

分譲マンション市況の改善には、今しばらくの時間を要するものと予測されますが、営業力の更なる強化を図るとともに「好企画・高品質」マンションを一段と追求することで販売価格に競争力を持たせ、収益確保に努めてまいります所存でございます。

2. 平成20年3月期 期末配当予想の修正

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
前回発表予想	—	10円00銭	10円00銭
今回修正予想	—	6円00銭	6円00銭
当期実績	—	—	—
<ご参考>前期実績 (平成19年3月期)	—	3円00銭	3円00銭

(修正の理由)

平成19年5月15日決算発表時に1株当たり10円の配当を予定しておりましたが、今回の業績予想の修正に伴い、誠に遺憾ではございますが、1株当たりの期末配当金を6円に修正することを、本日開催の取締役会において決議いたしました。

株主の皆さまには、深くお詫び申し上げますとともに、継続的に配当のできる経営体制の確立に向け、全役職員が一丸となって取り組む所存でございますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

<業績等の予想に関する注意事項>

上記の予想は本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであります。今後の様々な要因によって予想値と異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。

以 上